

一般質問

「ここが聞きたい これを言いたい」

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



発言時間 16分
答弁時間 16分
出席議員数 15人

7 議員が登壇

町政を問う

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。
議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

質問者	件名	頁
黒木 一	1 「えこたんバス」の充実を 2 町の表玄関の幸田駅に活気を	7
丸山千代子	1 インフルエンザワクチン助成を 2 8050問題の支援体制を 3 非核平和宣言を	8
伊澤 伸一	1 財政の枠組みを作りあげるべき 2 住居表示を取り入れる考えは	9
廣野 房男	1 「交通安全モデルの町」実現へ 2 耕作放棄地の復活の方策は	10
都築 一三	1 リターナブルビンでごみ減量を 2 ひきこもり課の新設を	11
都築 幸夫	1 中央公園を健康づくり公園に 2 県道岡崎幸田線の歩道整備を	12
水野千代子	1 町にふさわしいSDGs進めて 2 自転車保険加入の促進を	13

※3件目以降の質問は、要約を掲載しています。

一般質問



くろき はじめ 議員 黒木 一

問 「えこたんバス」の充実を

答 抜本的見直しを進めて行きたい



スクールバスで下校（豊坂小学校）

問 町の高齢者比率が高まっている。今、各地で、高齢者の交通事故や免許返納が叫ばれている中で、一歩先を読んだ安全・安心な町内交通アクセスの充実を図る必要がある。

答 「えこたんバス」を問う。運行開始年度、当初の運行目的は。

企画部長 平成8年に

問 福祉巡回バスの形で、運行開始した。現在の町民の利用状況は。

答 年間2万9709人の利用がある。

総務部長 *スクールタイムの便は一日平均、206人の利用がある。

問 これまでの主な変更・改善点は。

企画部長 相見駅開業

問 時に3から4路線に増便、合わせて、スクールタイムを設定した。

答 「えこたんバス」の充実を。

問 路線、時間、大型・小型、料金化、対象者などの視点から抜本的見直しを進めていきたい。

答 町内だけでも、民間会社導入は考えているのか。

問 名鉄バス復活は難しい。岡崎に新設される総合病院への乗り入れは考えているのか。

答 相見駅からの直行便を確保していく方向で検討を進めている。

問 プラットホーム屋根の延長、待合室の撤去などホームの改善を。

答 JRに改善要望を出しているが、具体的な改善の計画にはない。

問 駅のイメージアップを図るため、町の表玄関の幸田駅に活気を。

答 環境経済部長 幸田駅裏のPR看板は、相見駅三ヶ根駅も検討していきたい。駅前銀座や朝市など、賑わい創出の活動を発展させたい。

問 町の表玄関の幸田駅に活気を

答 賑わい創出活動を発展させたい

※スクールタイム
小学校低学年の下校時送迎のためのスクールバスとして運行。

町内中央に、JR東海道本線が走り、3つの駅が存